

目標の進捗状況報告書

(2013年度・大学)

担当部局は ☆印の箇所を記入してください。

I. 評価項目・要素と担当部局

本シートの自己点検・評価を行う部局と項目・要素は次のとおりである。

対象部局	統括部局：学長室	担当部局：学長室
大項目	0 理念・目的 《全学的な視点》	
中項目		
小項目	0.0.1 大学・学部・研究科等の理念・目的は、適切に設定されているか。	
要素	理念・目的の明確化	
	実績や資源からみた理念・目的の適切性	
	個性化への対応	
小項目	0.0.2 大学・学部・研究科等の理念・目的が、大学構成員（教職員および学生）に周知され、社会に公表されているか。	
要素	構成員に対する周知方法と有効性	
	社会への公表方法	
小項目	0.0.3 大学・学部・研究科等の理念・目的の適切性について定期的に検証を行っているか。	
要素		

II. 目標の進捗状況評価と進捗状況報告(2013.4.30現在の進捗状況報告)

《進捗状況評価》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定し、毎年度進捗状況の自己評価を行っている。進捗状況評価はA、B、C、Dの4段階とし、2013年4月30日現在における目標の達成度評価(2013年度の達成に対してどこまで進んだかの評価)を行った。A、B、C、D評価は目安として次のようなものである。

- A : 目標実現のための計画や方策などを適切に実行し、目標を達成している。もしくはほぼ達成している。
- B : 目標実現のための計画や方策などを概ね適切に実行しているが、まだ目標は達成していない。
- C : 目標実現のための計画や方策などを実行しているが十分ではなく、目標は達成していない。達成にはまだしばらく時間がかかる。
- D : 目標実現のための計画や方策などを実行していない。当然目標は達成していない。

2009年度に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗状況評価				
		2009	2010	2011	2012	2013
1. 関西学院大学が設立された建学の理念・ミッションを再確認し、その今日的展開として「ミッションステートメント」を宣言し、本学の教育・研究などあらゆる活動の指針とする。	→「ミッションステートメント」の策定及び宣言	A	A	A	A	/
2. 本学はその理念とするキリスト教主義にもとづいた特色ある教育研究をもって社会に寄与するために、「目指す大学像」を掲げ、その実現に向けた実施計画を策定する。	→「目指す大学像」にむけた実施計画の策定	A	A	A	A	/
3. 「ミッションステートメント」及び「目指す大学像」を学内において共有し、学外に公表する。また、その浸透・認知のために具体的施策を実施する。	→①学生及び教職員における「ミッションステートメント」、「目指す大学像」の浸透度 ②卒業生における「ミッションステートメント」等の認知度	B	B	B	B	/
4. 建学の理念等の学内外における浸透度・認知度を測定する体制を整備する。	→ミッションステートメント等の浸透度、認知度を測定する手段の整備と調査の実施	D	D	D	D	/

☆

2010年度以降に設定した「目標」	左記目標の「指標」	2009	2010	2011	2012	2013
→	→	/	/	/	/	/
→	→	/	/	/	/	/

《進捗状況》 ☆

目標の進捗状況について次のとおり簡単に説明する。

目標1	目標は達成されている。
目標2	目標は達成されている。
目標3	目標達成に向けて尽力している。
目標4	最も困難な課題であるとの認識のもとに、目標達成のための手段を吟味している。
備考	